

# しおがま 市議会だより

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(355)6793 May.2024 (令和6年5月)  
ホームページアドレス <https://www.city.shiogama.miyagi.jp/life/5/36/>

## 令和6年 2月定例会号

- 令和6年度当初予算及び  
令和5年度補正予算の概要 など P2
- 予算特別委員会委員長報告 P3
- 討論 P3～4
- 施政方針に対する質問 P5～9
- 議案等賛否一覧表 など P10



【塩竈市議会ホームページ】  
市議会の情報は市議会HPで  
ご覧になれます。



帆手まつり

### 定例会会議日程

- |     |  |
|-----|--|
| 本会議 | 2月14日 会期の決定、諸般の報告、塩竈市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙、請願付託、人事案件審議及び採決、令和5年度議案説明・質疑及び採決 |
|     | 2月15日 令和6年度議案説明、総括質疑   |
|     | 2月19日 施政方針に対する質問   |
|     | 2月20日 施政方針に対する質問   |
|     | 2月21日 令和6年度予算特別委員会   |
|     | 2月22日 総務教育常任委員会  |
| 委員会 | 2月26日 令和6年度予算特別委員会   |
|     | 2月27日 令和6年度予算特別委員会   |
|     | 2月28日 令和6年度予算特別委員会   |
|     | 2月29日 議会運営委員会  |
| 本会議 | 3月 1日 予算特別委員会委員長報告・討論及び採決、請願審査及び採決、追加議案説明・審議及び採決、人事案件審議及び採決、議員提出議案審議及び採決 |

令和6年2月定例会は、2月14日から3月1日までの17日間の会期で開催し、本会議の初日では、令和5年度議案12件を即日審議の上可決しました。また、人事案件1件に同意しました。2日目は、令和6年度議案22件が上程され、総括質疑の後、設置した予算特別委員会に付託しました。3・4日目には、施政方針に対する質問を行い、議員8名が市長の見解をいただきました。

休会中には、予算特別委員会を4日間開催し、付託議案の審査を行いました。また、総務教育常任委員会を開催し、請願の審査を行いました。

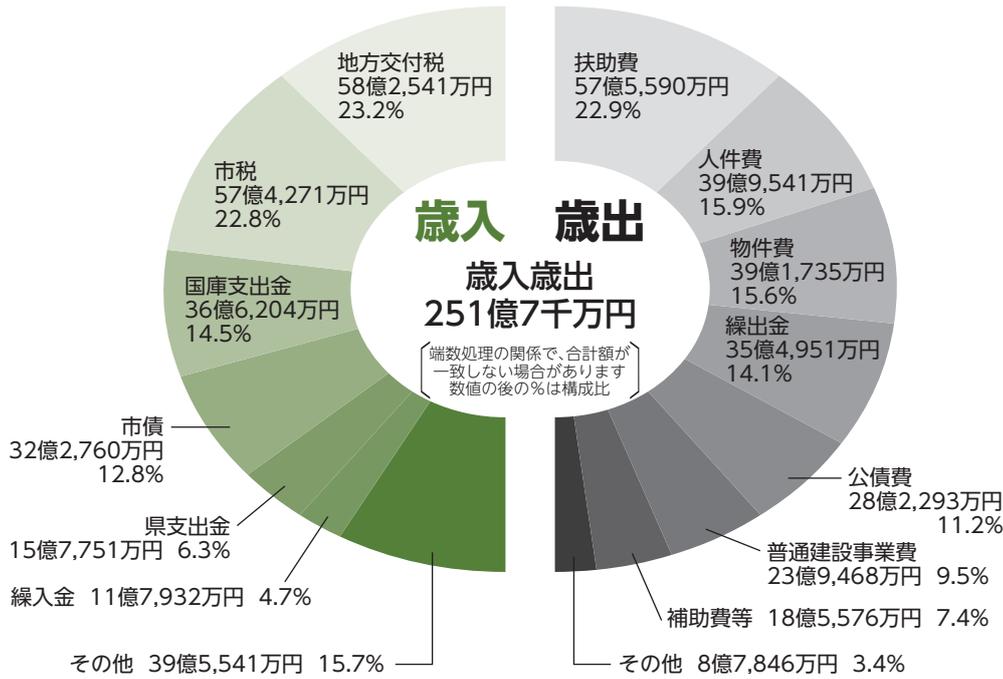
最終日には、予算特別委員会委員長及び総務教育常任委員会委員長から審査結果の報告を受け、令和6年度議案22件を可決し、請願1件を継続審査としました。

また、追加議案1件・人事案件1件が上程され、即日審議の上、可決・同意し、さらに、議員提出議案2件を、即日審議の上1件を否決、1件を可決し、閉会しました。

(議案の件名と審議結果は10ページ)

## 定例会のあらまし

## 一般会計当初予算



・歳出に占める議会費は、2億1,717万円(0.9%)です。

**令和6年度当初予算（一般・特別・企業会計）  
518億1278万円で可決**

令和6年度当初予算は、一般会計が251億7千万円（前年度比11%増）、特別会計が133億2720万円（前年度比3.3%増）、企業会計が135億1558万円（前年度比0.4%増）となりました。

## 特別会計・企業会計当初予算

特別会計予算	131億2,720万円	3.3
・交通事業	2億1,550万円	1.4
・国民健康保険事業	59億9,390万円	4.3
・魚市場事業	2億670万円	5.0
・介護保険事業	57億8,860万円	1.2
・後期高齢者医療事業	9億2,250万円	11.2
企業会計予算	135億1,558万円	0.4
・下水道事業	75億9,613万円	2.6
・市立病院事業	34億3,898万円	▲3.6
・水道事業	24億8,047万円	▲0.1

※企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を記載しています。  
※端数処理のため、合計の値は一致しない場合があります。

## 当初予算概要

- ①本市の7つの重点課題である庁舎整備・市立病院の在り方・学校再編・ごみ処理事業・門前町再生・産業創出再生・浦戸の再生の解決に向け、大所高所からの議論を重ね、将来への道筋を示していく。
- ②今年度は第6次長期総合計画の3年目である。目指す都市像「海と社に育まれる楽しい塩竈」の実現に向けた歩みを着実なものとするため、これまでの実績を踏まえ社会環境などの変化に対応した軌道修正を行い、市民のニーズに即した施策展開に努めていく。
- ③国は次元の異なる少子化対策として、「全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援する」などを基本理念に少子化傾向を反転させる政策を強化しており、本市としても子どもたちの健やかな成長への支援と安心して子育てができる環境の整備・充実に重点的に取り組む。
- ④未来への礎の創造に向け、市制施行80周年を契機にまた種を育て上げるとともに、100周年を見据えた特色ある取組を推進していく。本市が持つ個性や魅力を様々な世代に感じていただき、まちづくりのエネルギーとなるシビックプライドの醸成に努めていく。

**令和5年度補正  
27億8394万8千円  
の増額補正予算を可決**

一般・特別・企業会計において増額予算が計上され、5年度の総予算は540億2370万3千円となりました。

一般会計では、決算整理に向けた事業費の増額補正11億6958万2千円などが計上され、特別会計では、国民健康保険事業特別会計など4会計の総額で5億781万3千円の増額、企業会計では、3会計の総額で、8201万8千円の増額予算が計上され、いずれも原案どおり可決されました。

## 1月臨時会のあらまし

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した、第7弾となる割増商品券事業に1億2081万8千円、国の経済対策として、住民税均等割のみの課税世帯に10万円を給付し、低所得者世帯などの児童に5万円を加算支給する予算2億5006万3千円など、計3億8057万2千円の補正予算が提案され、即日審議の上可決しました。

## 予算特別委員会 委員長報告

令和6年度予算特別委員会では、小野幸男委員長、鈴木新一副委員長を選任し、22議案を審査し、原案のとおり可決すべきものと決しました。

### 【要望意見】

#### ●一般会計

▼産後ケア事業は、対象者及び利用回数の制限や利用料金が低いサービスもあることから、必要な時に必要な支援を受けられる制度にするともに、利用料金の更なる助成を検討されたい。

▼しおナビ100円バス、NEWしおナビ100円バスの運賃は、100円から150円に料金改定が予定されているが、検討に当たり市民アンケートの設問に不適切な部分があり、料金改定の判断材料としては不十分であることや、地域公共交通会議において各委員から出された意見を反映しないまま当局案を諮るなど、決定のプロセスに問題があったと考えられる。事業の実施に当たっては、市民の代表である各委員の意見を取り入れながら進められたい。

▼敬老金等支給条例の一部改正に伴い、新設される高齢者等見守り・相談支援事業は、市営住宅に居住する高齢者などを訪問し、必要な見守り支援サービスにつなげる委託事業であるが、市職員自身も定期的な訪問し、高齢者から直接相談を受けることで、必要とされる支援を正確に把握できるよう努められたい。

▼公園施設長寿命化対策支援事業は、公園遊具の更新を行い市民が安心して利用できる公園となるよう整備されたい。また、伊保石公園は市民の意見を反映した公園となるよう速やかに整備を進められたい。

▼社会教育施設指定管理者管理運営事業は、令和6年度から指定管理者制度により管理、運営を行うものだが、社会教育施設では多種多様な企画を行ってきた。指定管理により、塩竈夢ミュージカルなどの行事が、打ち切られることがないよう留意し、社会教育施設の役割を全うされたい。

▼国民健康保険事業特別会計は、所得金額が中間層となる被保険者の保険料に対する負担感が大きいと思われる。現行の保険料へ引下げた際、一定の配慮はなされたが、なお中間層の負担軽減を検討されたい。生活が困窮している滞納者へ寄り添った相談体制の充実を図られたい。

▼下水道事業会計は、各箇所にて建設改良事業を予定しているが、水害対策でもある下水道の整備について十分対応されたい。

#### ●特別会計

▼企業会計



令和6年度予算特別委員会委員長報告

## 討 論

3月1日の本会議において討論を行いました。その概要は次のとおりです。

議案第16号、第18号、第19号、第27号、第29号、第31号、第32号

**反対討論** 議案第16号は、業務の多様化や多忙化の中で行き過ぎた職員削減を行うことによつて、休職者や退職者が増加し、市民生活への悪影響や行政サービスの低下につながる。職員削減の行財政改革路線からの転換を求めます。

議案第18号は、東部保育所を民営化するものであるが、市の保育の質を守ってきたの

は公立保育所であり、民営化を推進する市の保育事業について方向性の転換を求めます。

議案第19号は、介護保険制度開始当初と比べ高齢者の月額介護保険料が既に2倍を超えており、今後介護費用が増大すれば更なる保険料引上げは避けられない。所得階層ごとで異なるが、介護保険料の引上げには反対である。

議案第27号は、100円バス値上げにより約5万人が通院や買物などの移動の機会を喪失し、生活の質の低下や地域経済に悪影響を及ぼす。値上げ前に、利用促進や利用客増加を図るべきである。

議案第16号、第18号、第19号、第27号、第29号、第31号、第32号

**賛成討論** 議案第16号は、職員定数の改正であるが、安定的な行政運営のため計画的な採用や年齢構成の平準化を図っている。業務改善で生じた人員や時間を活用し、重要施策へ適切な配置を行うなど組織力の向上も図っている。

議案第18号は、民間事業者独自の強みを生かした多様な保育サービスの提供を図る保育事業の方向性に基づいて、東部保育所を民営化するもの

である。保護者と運営事業者、市で三者協議を行い円滑な民営化移行に取り組んでいる。議案第19号は、今後の介護給付需要を見込んだ介護保険料の設定であり、高所得者の保険料引上げによつて低所得者の保険料上昇を抑制し、介護保険制度の持続可能性を確保するものである。

議案第27号は、第6次長期総合計画の3年目として、子育てや教育、移住定住に重点を置き、新婚さんいらっしゃい事業や子育て・三世帯同居

桜ヶ丘老人憩の家は、交流の場として必要であり、施設の在り方を含め見直しを求める。

議案第29号は、短期被保険者証や資格証明書の発行ではなく、滞納者の生活実態を把握し生活状況の改善を図り、滞納解消に結びつけるべきである。紙の健康保険証の廃止によってマイナンバーカードの取得が事実上の強制となることも見逃せない。

議案第31号は、訪問介護の基本報酬が来年度引下げされるが、訪問介護は在宅生活の支えである。介護保険の利用者負担が増えないよう国費や公費の負担割合引上げにより

抜本的な改善や保険料軽減が必要である。

議案第32号は、後期高齢者医療保険料の引上げと窓口負担の増加により年金を収入源とする高齢者の負担が重くなっている。暮らしと医療を受ける権利を脅かす後期高齢者医療制度の見直しを求める。以上のことから反対とする。

#### 議案第19号、第24号

**反対討論** 議案第19号は、法令改正に基づき、介護保険料の区分を13段階に拡大した上で、高所得者の保険料を引上げ、低所得者の保険料上昇の抑制を図るものであるが、所

得のある人に負担させる増税である。所得金額120～210万円の第7段階以上の方の引上げとなるが、そもそも高所得者という表現が誤っている。所得がある方は既に多額の税金を支払い物価高などで生活は苦しい状況にある。法令改正後1年間市は改正せず様子を見るなどの検討があっても良いのではないかと削減できるものは削減し保険料の増額は最終手段である。

議案第24号は、公民館の図書室を中会議室と名称変更し利用促進を図るものだが、名称変更で利用促進されるのか疑問であり、効果があるのな

書室の「中会議室」への名称変更は貸館であることが明確となるため、利便性向上につながる。生涯学習センターの開館時間変更については、利用者アンケートにおいて午前9時開館を求める要望があり、市民サービス向上が図られることは明確である。選定された指定管理者は多数の自治体で指定管理を請け負っている。蓄積されたノウハウによって管理運営の充実やサービス向上につながり、来館者の増加が期待される。ふれあいエス

らどの施設でも名称を変更している。ふれあいエスプ塩電の利用開始時間が午前10時から午前9時に改正されるが、現状の利用者は少ないように見受けられる。利用時間拡大は経費がかかるだけで、利用促進を図れるのか疑問である。以上のことから反対とする。

#### 議案第20号

**反対討論** 議案第20号は、令和3年9月定例会で上程されるも撤回された改正案と同様の議案である。策定中の第9期高齢者福祉計画と、一部の住民アンケートの結果を提案理由としている。時代の変化

は理解するが、今回提案された代替事業が社会問題の解決手段とは考えにくく、アンケート結果も提案内容の根拠とは言えない。縮小や廃止という結果だけの議論では、恩恵を受けられる市民と受けられない市民との間に分断が生じかねず、意見交換の過程を重視する必要があるといった学者の指摘もある。多世代の住民が助け合い安心して生活できる社会を実現するには、議会も一緒になって住民を巻き込み、より良い敬老金等支給の在り方を議論すべきである。

以上のことから反対とする。

近居住宅取得支援事業などを計上している。このほか、高齢者あんしん見守り支援事業の拡充や産業振興、体育館大規模改修など今後必要となる事業を盛り込み、重点課題にも果敢に取り組み予算である。

議案第29号は、国民健康保険の事業運営を行うに当たり、市民の健康を守る上で重要な責務を果たすものであり、必要かつ適正な予算である。

議案第31号は、塩電市介護保険事業計画に基づき、団塊の世代が75歳となる2025

年問題をはじめ、将来にわたる持続可能な事業運営を行うため必要不可欠な予算である。議案第32号は、宮城県後期高齢者医療広域連合で定めた保険料の徴収や納付金の支払いなど、後期高齢者医療を確保するため必要かつ適正な予算である。

以上のことから賛成とする。

#### 議案第24号

**賛成討論** これまで貸館として利用を促進し、市の貴重な収入源としてきた公民館「図

書室」の「中会議室」への名称変更は貸館であることが明確となるため、利便性向上につながる。生涯学習センターの開館時間変更については、利用者アンケートにおいて午前9時開館を求める要望があり、市民サービス向上が図られることは明確である。選定された指定管理者は多数の自治体で指定管理を請け負っている。蓄積されたノウハウによって管理運営の充実やサービス向上につながり、来館者の増加が期待される。ふれあいエス

が70歳以上である中、約半数が敬老事業見直しを求めている。調査対象を全世代に広げた場合、見直しを求める声は更に多くなっていたのではないかと。生きる一番の力は家族や地域の支えであり、アンケート結果からも市が取り組むべき施策として、高齢者の見守り支援の充実について意見が寄せられている。ますます進行する高齢化を見据え、高齢者の生命と健康を守る取組への転換が急務である。

#### 議案第20号

**賛成討論** 敬老金を77歳、88歳に、長寿祝金を100歳に支給してきたが、現在の平均寿命は80歳を超え、敬老の意味での支給目的が大きく変わってきている。敬老事業の対象に近い方へのアンケート結果では回答者の67・7%

以上のことから賛成とする。



# 施政方針に対する質問

施政方針に対する質問は、2月19日、20日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは質問の中から一部取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行ったその他の質問の項目も掲載しています。



塩釜を  
元気にする会  
柏恵美子

## 門前町再生は

**議員** 鹽竈神社の門前町エリアである県道塩釜吉岡線や国道45号沿いでは、昔ながらの建物が立ち並び、歴史と文化・風情を今に残す景観を有しているが、道路を含めた沿道には観光客がゆっくり滞在できるベンチやあずまやなどの休憩スペースがない。

今後、鹽竈神社を訪れた観光客に、安全かつ安心して門前町エリアを周遊していただくためには、道路空間を有効に活用した休憩スペースの設置や、沿道の商店などと連携した、にぎわいづくりが必要であると、改めて認識したところである。

鹽竈神社の門前町エリアにおいても、県道塩釜吉岡線や国道45号沿いおよび周辺市道を有効に活用しながら、観光客が安心して周遊できる環境整備やにぎわいの創出に向けて取り組んでいただき、是非

本市と県が連携をしながら計画を進めていただきたいと思うがいかがか。

**市長** 本町通りでのイベント開催にチャレンジしたが、警察の許可が厳しいということがあった。しかし、本町通りはかつて商店が多く立ち並んでいた時には、塩竈みなど祭や様々なイベントが行われていた歴史がある。本町通りについては昔からの流れがあり、歴史がある。国土交通省が進める、歩行者にとってより快適で利便性の高い道路空間を創出するための「ほこみち制度」などを活用し、過去には多くの人が行き交っていた写真が残っている本町通りが、再びそのような状況になれるよう、いろいろな工夫していきたい。



鹽竈神社表参道

**産業建設部長** 令和5年11月に北浜沢乙線の通りにおいて、門前町のにぎわいづくりに向けた機運醸成を図り、「ほこみち制度」の活用も視野に入れた実証実験となる、カフェや暮らしの市といったイベントを開催した。来客者にアンケートを行ったところ、塩竈

が好きといった好意的な回答が多く、いつも歩行者が行き交う街並みにして欲しいなどの意見もいただいた。施設面では無料駐車場、公衆トイレ、土産物店があると楽しめるといったご意見を頂戴している。令和6年度においても実施予定であり、今後関係者の皆様と打合せを重ねながら、「ほこみち制度」の導入を含め検討し、工夫を重ねて行っていきたい。本町通りでの開催は、歩道がないため歩行スペースを使った取組は難しいが、空いている駐車場のスペースといった道路にはみ出ないような利活用の可能性も含め、観光客の回遊性が高まるような取組を検討していきたい。

### その他の質問項目

- ・塩竈市地域福祉計画は、妊娠から子育て期までの支援は
- など



塩釜を  
元気にする会  
土見大介

## 社会保障関連費の増加は

**議員** 社会保障関連費の増加は一過性のものではなく、長期的な視点に立った対策が必要である。一度介護や医療が必要な状態になると、多額の費用負担を生じるだけでなく、当事者や関係者の生活の質を大きく低下させることになる。そのため、特に医療費や介護費の適正化に有効な予防事業を強化すべきと考えるが、市の考えを伺う。また、予防事業は効果検証が難しく、効果を実感し難いため軽視されがちである。細かく丁寧で考え抜かれた事業構築と科学的根拠に基づいた効果検証が必要と考えるが、市の考えを伺う。

**市長** 医療費においては国民健康保険データヘルズ計画、介護費において介護保険事業計画に基づき、費用の適正化に取り組んでいる。特定健診や各種がん検診などを実施することで疾病の早期発見・早



社会保険給付費の推移 (出典: 国立社会保障・人口問題研究所, 厚生労働省)

期治療を促し、社会保障費の伸びを抑えるよう努めている。**福祉子ども未来部長** 効果測定は難しいが、様々な分析を行い、効果的な事業を考えていく。年齢別による要介護発生率データに基づいた、効果的な取組などを検討していきたい。

## 厳しい財政状況は

**議員** 市の財政状況は今後ますます厳しくなると予想され、財政の健全化は急務であるが、『削減しやすい経費』と『削減

## 施政方針に対する質問



公明党  
**菅原善幸**

## 本庁舎の整備は

してよい経費』は必ずしも一致せず、判断を間違えると削減効果以上の負担を将来背負う結果になりかねない。昨今の市の財政健全化策の中には、将来に負担を先送りしていると考えられるものも少なくない。削減してはいけない事業の代表として予防事業が挙げられるが、市としては、予防事業のような評価の難しい事業に対してどのような考え方で予算を割り当てているのか。**財政課長** 予算査定において、将来的なものを見据えながらという観点は非常に大事であり、その観点を常に持つていなければならないと改めて思うところである。経費の見定めをどのようにしているかについては、事業担当課と予算担当課との意見の取り交わしや、枠という形で限られた財源を理解する中で、優先順位を相談しながら予算を割り当てることで行っている。大きな部分を損なわないよう留意しながら予算の割当て作業を進めているところである。

**その他の質問項目**

- ・塩竈の個性や特色を
- ・どのように捉えているか
- ・塩竈の観光振興の弱点は

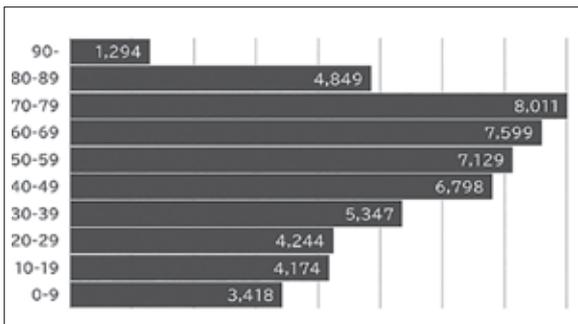
**議員** 市役所本庁舎は建築後63年が経過している。必要な財源については国からの財源措置(緊急防災・減災事業債)があるが、申請期限が令和7年度までとされていることから、令和6年度中には基本構想と基本計画を策定しなければならぬと理解している。あまり時間は無いが、市の新たな中心拠点として、市民が気軽に立ち寄り交流できる場を目指すべきである。また、市の行政の中核であることから今後、市民とワークショップやアンケート調査などを行うべきと考えるがいかがか。**市長** まずは間に合うようにチャレンジする。重要な取組課題であるということをご理解いただきたい。

**政策調整管理監** 市民の皆様との情報を共有し、ご意見を頂戴したいと考えている。具体的には、説明会の開催やパ

ブリックコメントの実施、各種団体の皆様との意見交換会の際にお時間をいただいでご意見を頂戴する機会を設けていきたい。諮問機関の設置までは考えていないが、県や県の外郭団体の有識者の方々にご意見をいただきながら、慎重かつ早急に進めていきたい。

## 妊娠期から子育て期までの支援は

**議員** 施政方針に、「全ての妊産婦、子育て世帯、子どもを対象とした一体的な相談体制とし、切れ目のない伴走型の支援を提供するため令和6年



本市の年齢別人口 (令和3年度末)

4月から母子保健を担う子育て世代包括支援センターと児童相談などを担う子ども家庭総合支援拠点の機能を持たせた『こども家庭センター』を開設する」とあるが、こども家庭センターの役割と、どのような相談窓口になるのかを伺う。

**福祉子ども未来部長** こども基本法の制定や児童福祉法の改正など、子どもを取り巻く環境変化がある。その中で、総合的に相談を受けながら、子どもに対する新たな課題を解決していくのが役割である。個別の相談や、支援計画の策定といったところを、体制を整えながら対応している。相談の対象の方は、0歳から18歳までの全ての子どもとして、福祉部門だけではなく、教育委員会などの関係機関と連携しながら対応していきたい。市番館1階に総合相談窓口を設け、相談の内容や課題によっては、関係機関につなぐような役割を担いたい。

**その他の質問項目**

- ・物価高騰への対応は
- ・子育て世帯の移住促進は
- ・人口減少と少子化は
- など



公明党  
浅野敏江

### 空き家問題への 取組は

**議員** ①「空家等対策計画書」の概要と経過について、並びに「空き家の困りごと総合案内所」はどこに設置するのか。②「空家等管理活用支援法人」との協定締結を考えているようであるが、不動産業者のみならず建築業者などの意見も取り入れてはどうか。③空き家にならないための「住教育」として町内会などの小さな単位でセミナー形式の勉強会を開催してはどうか。④「特定空家」の除去に関する助成制度の創設について、具体的な内容とその財源を伺う。

**総務部長** ①空き家対策を総合的かつ計画的に行うための計画策定が国から市町村に求められた。空き家対策の協議会を立ち上げて協議し、パブリックコメントを踏まえて令和5年度中の計画策定を予定している。総合案内窓口は庁内に設置予定で、担当部署に

ついては検討中。②行政書士会や不動産協会と連携しているが、違った業界の方々と連携をしながら取組に力を入れていく。③空き家を発生させない取組を行っている NPO 団体と連携を図りたい。④除去を支援する予算として50万円ほど計上している。

### 門前町再生は



門前町の街並み (西町)

**議員** 塩竈は古来より都人の憧れの地であった。万葉集にも歌われ良好な港町として今日まで栄えてきた。歴代の伊達藩主によって守護された奥

州一宮の鹽竈神社をはじめ、松尾芭蕉など多くの文化人が訪れた名所旧跡が残っている。先人が残された歴史的財産をどのように活かすのか。「ほこみち制度」を利用して滞在空間を演出するためにも「宮城の道標」「曲水」などの周辺整備が急務である。「空き店舗等利活用促進改修支援事業」を旅行者の休憩所、案内所やお土産店の整備に活かされたい。

**市長** 国の「ほこみち制度」を活用しながら、どのような形で門前町を再生し、形成していくのか非常に重要な時期に差ししかかっている。

**産業建設部長** 「宮城の道標」「曲水」などの周辺整備については、県との連携、あるいは地元町内会のご協力をいただきながら維持管理に努めている。また、市職員のボランティア清掃も行っている。しかしながら、通年を通してきちんとした状態とは言えない状況であるので、望ましい維持管理に努めてまいりたい。

### ごみ処理施設は



かいしん  
鈴木新一

**議員** 重点課題への対応として、本市はごみ処理施設を優先的に整備する方針としている。①新ごみ処理施設の建設費用と年間の維持管理費の概算額を伺う。②現ごみ処理施設の耐震工事期間及び工事費用を伺う。③新ごみ処理施設の生活環境影響調査及び耐用年数を伺う。④今後施設から排出される廃棄物の処理などを含め、中倉埋立処分場の処理余力も検討課題である。今後、二市三町でのごみ処理施設及び埋め立て処分場の共同活用などを話し合う連絡協議会の設置を伺う。

**市長** ①基本構想の策定時に実施した事業者アンケートによれば、建設費は平均値で約120億円、年間維持管理費は平均値で約6億円である。

**市民生活部長** ②耐震工事期間は令和6年7月頃まで、費用は約1億6千万円である。



塩竈市清掃工場

③令和6年2月から1年間の調査を行う。法定耐用年数は一般的に38年と考えている。④昨年末に、「一般廃棄物の埋立処分に係る今後の対応に向けた協議について」というお願いの文書を近隣の一部事務組合に出している。今後、組合との協議を丁寧に進める。

### 市役所新庁舎は

**議員** 市役所新庁舎建設について伺う。①必要な総事業費。②総延べ床面積と現庁舎との比較。③新庁舎にどの部署・課が集約されるのか。④市民が利用しやすい窓口の設

### 施政方針に対する質問

その他の質問項目  
 ・ 妊娠期／子育て期の支援は  
 ・ 学校教育は  
 ・ 「福祉」の分野は  
 など

施政方針に対する質問



日本共産党  
塩釜市議員  
伊勢由典

行財政改革の  
推進は

**議員** 市長は施政方針で行財政改革推進を示した。第5次行財政改革推進計画は、100円バスの料金値上げを挙げ、4月から150円バスとなる。

梅の宮方面のバス利用者からは「雨の日はバスを利用し市内に行く、値上げになれば歩いて行く。やめてほしい」と言われた。バス料金値上げにより市内中心部の買物を控えることになる。しかも、9月議会に使用料・利用料引上げも示されようとしている。地方自治法第一条は「自治体責務は福祉の増進」と定めているが、料金値上げや利用料などについて考えを伺う。

**市長** 水道料金、電気料金、バスの料金など、その時々々の状況の変化はあるが、持続可能な形で経営できることが、基本的に必要な考え方だと思っている。

**総務部長** 100円バスは、



150円に改定された NEW しおナビバス

市民の足として将来に向け持続可能な運行の継続を基本に地域公共交通会議で議論し運賃改定を決めた。今後、運行ルートの見直しや利用者サービスなど検討し、利用者増加に努めてまいりたい。また、商店街への影響も見定めてまいりたい。

本庁舎の移転と  
移転先の考え方と  
国の財政措置は

**議員** 重点課題として「庁舎整備」が示された。現庁舎は、津波浸水想定区域に指定され2・6メートルの津波被害が想定される。庁舎整備に当た

り、国の緊急防災・減災事業債の申請は令和7年度までとしている。本市は新庁舎の基本構想を令和6年半ばまで示すとしているが次の点を伺う。

- ① 移転先については。
- ② 二又スポーツ広場の津波想定については。
- ③ 議会への報告は。
- ④ 工事・供用開始予定は。
- ⑤ 起債延伸のため本市と議会の国への要請行動については。

**政策調整管理監** ①現在の庁舎がある現地再建と県有地である二又スポーツ広場を現段階で検討している。②浸水する恐れがあるが、対策を施すことで起債の要件を満たせる。

- ③ 適宜、議会に報告し意見を頂戴したいと考えている。
- ④ 令和7年度に、実施設計、工事に着手、その後施工という流れで考えているが、国の起債制度の流れなど不確定要素も大きく、常にスケジュールを管理し精査しながら進めてまいりたい。⑤ 要望の際の力添えは大変心強くありがたいと思う。

病児保育は



日本共産党  
塩釜市議員  
辻畑めぐみ

**議員** 施政方針に要望の高い病児対応型の保育とあり、本市では初めての取組となるが、次の3点を伺う。

- ① どのような内容で、事業所との連携はどう行うのか。
- ② 施設をどこに設置し、どんな職種の人が対応するのか。
- ③ 対応できる子どもの定員数と設置施設以外の子どもも利用できるのか。

**福祉子ども未来部長** ①病気中の子どもを対象に、病児対応型の病児保育事業とし民間の保育園と連携し対応してまいりたい。②施設は、保育所内に専用スペースを整備し、感染症の子どもの対応できるように別棟を準備するなど、現在、石田地区に、来年4月の開園に向け建設中である。職員は、様々な病状や状況の子どもにも対応ができるよう看護師の配置を行い、医療機関とも連携してまいりたい。

置やバリアフリー化など障がい者・子どもと来た父母に寄り添った庁舎が望まれるかがか。⑤財源として国の緊急防災・減災事業債を活用することだが令和7年度までの申請期限に間に合うのか。スケジュールや全体像をいつ提示するのか。⑥建設候補地を現在地と二又スポーツ広場のどちらに設定するのか。

①現段階ではおよそ60〜70億円程度と見ている。②③本庁舎・壱番館庁舎の行政機能部分、上下水道部の一部を集約させるイメージとしており、これらを合計した7千㎡程度か若干小さい床面積を想定している。④ユニバーサルデザインの導入や利用しやすい窓口の設置など誰もがきちんと使える庁舎にしたい。⑤令和7年度に実施設計を終え工事に着手していきたい。スケジュールは適宜ご報告していく。⑥建設地は早ければ令和6年度中盤にご報告できればと考えている。

その他の質問項目

- ・ 学校編成は
- ・ 塩釜ガス体育館は

その他の質問項目

- ・ 門前町再生は
- ・ 産業創出再生は
- ・ 観光振興は
- など



はやく、よくなりますように

③最大10人に対して1人の看護師を配置しなければならず、対応できる人数は、ある程度限られてくると思われる。  
**保育課長** ③体調不良児は自園の子どものみとするが、病児、病後児は他園の子どもも対応可能とする施設ということで検討を進めている。

### 敬老金・長寿祝金の見直しは

**議員** 敬老金等支給条例に、敬老金、長寿祝金の支給目的は「敬老の意を表しその福祉の増進に寄与する」と明記されている。施政方針では、敬

老金などの廃止は「平均寿命の高まりへの対応」と述べているが、長生きする市民が増えた皆さんの方々に敬老の意を示すことは、とても良いことと思う。高齢化が進んでいるからこそ、条例の趣旨を一層生かし、祝金の廃止、縮小は、やめるべきと考えるのがいいか。

**福祉子ども未来部長** 敬老の意を無視するものではない。開始当時より平均寿命も延び社会情勢も変化し、独り暮らし高齢者数は4500人を超え、高齢者の孤独死や健康被害などのリスクが増えてきている。このことから、今回アンケートを行った結果、見守りに対する意見が多かった。

一方、地域の見守りには民生委員の方々の協力が不可欠であるが、高齢化や負担の増加、担い手不足などにより、民生委員の空白地帯も出てきており、このようなことから民生委員の支援充実強化や地域における見守り支援の強化などに見直しを行うこととなった。



市民クラブ  
志子田吉晃

### 塩竈市体育館大規模改修工事は

**議員** 体育館大規模改修事業について、次の3点を伺う。

- ①事業内容について、何がどのように改善されるか。
- ②体育館周辺の外構や道路は改修事業を行う予定があるか。
- ③体育館の屋上には、観光資源として活用する価値があると思うかがかか。

**市長** ③体育館は避難所にもなり得るため、天井の修繕など建物内の改修を優先とした。屋上からの眺めは、鹽竈神社からの風景以上のものがあり、お金で代えられない風景だと私も思っている。現在、屋上への登り口の部分は、開放するようには造られておらず、開放できるかできないかなど検討や工夫を考えていきたい。

**教育部長** ①施設の屋根や天井、床、一部トイレの洋式化、エレベーターの全面改修、照明機器のLED化などを



改修が必要な体育館周辺

行う。

②今回の工事には含まれていないが、今後、道路に面している部分も合わせ一体的に改修できればと考えている。

③今回の事業は、緊急防災・減災事業債を活用するため、基本的に安全対策、長寿命化などが主な目的であり、屋上の活用までは含まれていない。

### 財政運営と打開策としての発想は

**議員** 施政方針では、今後も

厳しい財政運営が続くとの認識だが、次の3点を伺う。  
①本市の財政状況のうち社会

保障費の増加状況は。  
②扶助費の状況と本市の負担率。

③打開策として、「新たな視点と柔軟な発想」と述べられているが、それを得るための職員研修は。

**市長** ①社会保障関係費に当たる扶助費は、令和6年度57億5590万1千円、前年度から2億3951万8千円の増額となり、歳出予算で最大の支出科目である。増加要因としては、所得制限撤廃による子ども医療費助成の増加や障害福祉サービスの利用が増加したことなどが主な要因である。

**財政課長** ②前年度比較で約2億4千万円増えている。国や県から支出金が出ているので、本市の純粋な負担は、前年度予算比較で1億2550万円ほどの増となっている。  
**総務人事課長** ③基礎的な研修をはじめ公民共創の視点によるまちづくりが大切ということ、そのような内容も盛り込み研修を行っている。

#### その他の質問項目

- ・子ども家庭センターは
- ・高齢者見守り事業は など

#### その他の質問項目

- ・行財政改革の推進は

## 施政方針に対する質問

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対 /：議長は採決に加わりません

会議名	会派名・議員氏名	日本共産党 塩釜市議団		市民クラブ			塩竈維新の会		塩釜を元気にする会		公明党		かいしん		審議結果					
		伊勢	小高	辻畑	鈴木	鎌田	志子	今野	桑原	西村	伊藤	土見	柏	浅野		小野	菅原	志賀	鈴木	佐藤
		由典	洋	めぐみ	悦代	礼二	田吉	恭一	成典	勝男	博章	大介	恵美子	敏江		幸男	善幸	勝	新一	公男
議案第 2 号	塩竈市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 3 号	塩竈市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 4 号	令和5年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 5 号	令和5年度塩竈市交通事業特別会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 6 号	令和5年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 7 号	令和5年度塩竈市魚市場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 8 号	令和5年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 9 号	令和5年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	令和5年度塩竈市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	令和5年度塩竈市立病院事業会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	令和5年度塩竈市水道事業会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	塩釜港旅客ターミナルの指定管理者の指定について	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	塩竈市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	塩竈市職員定数条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	塩竈市障がいのある人もない人も共に安心して暮らせる福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	塩竈市保育所条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	塩竈市介護保険条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	/	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	塩竈市敬老金等支給条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	/	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	塩竈市漁港管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	塩竈市建築基準条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号	塩竈市水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	塩竈市生涯学習センター条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	/	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	令和6年度塩竈市一般会計予算	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第28号	令和6年度塩竈市交通事業特別会計予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第29号	令和6年度塩竈市国民健康保険事業特別会計予算	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	令和6年度塩竈市魚市場事業特別会計予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	令和6年度塩竈市介護保険事業特別会計予算	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	令和6年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計予算	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	令和6年度塩竈市下水道事業会計予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	令和6年度塩竈市立病院事業会計予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	令和6年度塩竈市水道事業会計予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	令和5年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	教育委員会の教育長の任命について	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第 1 号	「議案第 27 号 令和6年度塩竈市一般会計予算」に対する附帯決議	○	○	○	○	/	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	否決	
議員提出議案第 2 号	市長の専決処分事項を指定することについて	×	×	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

次回の定例会は  
**6月17日(月)**  
午後1時開会予定です

○継続審査としたもの  
◆塩竈市小中学校の学校給食費無償化を求める請願  
審議結果は次のとおりです。

**請願**

- ◆選挙管理委員補充員(4名)  
柏 典子氏  
高清水 千喜男氏  
吉川 隆行氏  
青沼 幸也氏
- ◆選挙管理委員(4名)  
高橋 正己氏  
滝井 泰子氏  
相原 則子氏  
柴原 則子氏

- 選挙  
◆人権擁護委員  
松本 悦郎氏
- 同意  
◆教育委員会の教育長  
黒田 賢一氏

次の方々を同意・選挙しました。

**人事**